

令和元年度 事業報告書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

(公社)秋田県シルバー人材センター連合会

【概要】

秋田県の人口減少率と高齢化率は、全国平均を大きく上回るスピードで推移しており、地域における安定的・持続的な生産活動や社会活動に向けて、高齢者が健康で意欲と能力がある限り働き続けることができる「生涯現役社会」の実現に向けて、連合会と各センターはもとより、地域の関係機関と連携を図りながら、「就業機会の拡大」と「会員数の拡大」を始めとした各種事業を展開し、高齢者の活躍の場の確保に努めてきたところである。

その結果、令和元年度の事業実績は、受託事業（請負）では適正就業の徹底したこと、並びに暖冬や新型コロナウイルス感染症の影響を受け、前年度と比較し、減少傾向となった。一方、シルバー派遣事業については、未就業の登録会員を整理したことで、登録会員数は減少したものの、地域企業を中心とした発注者の派遣需要の拡大等により、契約金額では対前年比21.9%の増加となった。

また、会員拡大については、企業における高齢者の雇用延長の普及と会員や発注者のニーズの多様化が相まって会員数の減少傾向が続いていたが、会員拡大に向けた様々な対策が実を結び、速報値では、対前年で微増に転じている。

なお、秋田労働局より受託した高齢者の能力開発に関わる事業については、各ハローワーク、関係事業主団体、各センターと連携し、高年齢者の雇用・就業機会の確保に努めた結果、受講開始者数や雇用・就業率などの実績は目標数値をクリアしており、全体としては事業計画に沿った事業運営がなされている。

【事業実施状況】

I シルバー人材センター事業

1 受託調整

[シルバー人材センター事業実績]

(速報値)

区 分	平成30年度	令和元年度	対前年増減 (増 減 比)
会員数 (人)	7,182	7,240	58 (0.8%)
契約件数 (件)	47,138	45,344	▲1,794 (▲3.8%)
契約金額 (千円)	2,308,874	2,278,428	▲30,446 (▲1.3%)
就業実人員 (人)	6,073	5,930	▲143 (▲2.4%)
就業延人員 (人日)	539,314	491,327	▲47,987 (▲8.9%)
就業率 (%)	84.6	81.9	▲2.7P

2 有料職業紹介事業

(1) 職業紹介責任者講習

- ・全シ協主催（仙台会場） 2名受講

(2) 有料職業紹介事業の実施状況

- ・1件 手数料312,950円（4か月分）

3 シルバー派遣事業

(1) 派遣元責任者講習

- ・全シ協主催（仙台会場） 14名受講

(2) 安全衛生法にかかる各種対応

- ・第2種衛生管理者受験準備講習会への参加（1実施事務所 1名）
- ・第2種衛生管理者受験（1実施事務所 1名）※合格

(3) シルバー派遣事業の実施状況

派遣登録会員数 1,506人(前年同期 1,756人、-14.2%)
受注件数 823件(前年同期 684件、+20.3%)
就業延人員 105,873人日(前年同期 91,142人日、+16.2%)
契約金額 514,773千円(前年同期 422,419千円、+21.9%)

(4) 連合会職員による適正就業指導関係

令和元年度は秋田労働局による経理事務指導並びに適正就業指導が計画されているため、秋田労働局の指導後、派遣担当者会議の開催並びに受注リストの自己点検を行った。また、必要に応じて、センターを訪問に個別に指導を行った。

	指導年月日・場所等	該当センター等
秋田労働局による経理・適正就業関係事務指導	令和元年10月28日(月) ～ 令和元年10月29日(火) 令和元年10月31日(木)	・大館市SC ・鹿角地域SC ・能代市SC ・北秋田地域SC ・連合会
派遣担当者会議	令和2年1月17日(金)	・拠点センター ※出席22センター

(5) 全シ協による派遣・職業紹介特別指導

平成31年4月から秋田県内全域で業務拡大の知事指定を受けたことに伴い、10月17日～18日にかけて、全シ協業務部指導第2課による特別指導の対象となった。連合会の他、大仙市センターが指導対象となり、受託リストのチェックや、派遣並びに職業紹介について、全シ協の担当職員から指導を受けた。

4 調査研究事業

(1) 事業実績の集計・分析

年間の事業実績をとりまとめた「事業概要」の作成・配付や、毎月のシルバー人材センター事業の実績を集計し、県内全センターへ提供した。

(2) 高年齢者並びに企業にかかる意識調査

高齢者活躍人材確保育成事業として、ハローワークを利用する高年齢求職者、県内企業に対してアンケート調査を実施した。結果については、集計・分析を業者委託し、製本印刷後の資料を関係機関に配布した。

5 普及啓発事業の推進

シルバー人材センター事業を民間企業、高齢者及び一般県民等に広く周知するため、普及啓発活動を積極的に展開し、会員の入会促進や就業機会の拡大を図った。

(1) ホームページを活用したPR活動の実施

連合会のホームページに、シルバー人材センター事業や高齢者スキルアップ・就職促進事業（技能講習等のご案内）並びに高齢者活躍人材確保育成事業のイベントについて掲載し周知啓発に努める他、ホームページの全面リニューアルを行い、スマートフォン利用者の利便性を高めた。

(2) マスコミを活用したPR活動の実施

- ・ 秋田タウン情報発行の小冊子に、会員募集等の広告を掲載。
- ・ ローカルテレビ局のニュース記事や、地元新聞社への取材協力等。
- ・ 高齢者世帯に配布する振り込め詐欺防止のためのタウンメール（広告付懸賞ハガキ）への協力。※2回
- ・ 秋田魁新報への全面広告掲載（計2回）
- ・ 女性会員の少ない地域及び令和2年度に国庫補助申請を予定しているセンターの地域に、周知用絵本を折込配布した。

(3) イベントでのPR活動の実施

4月20日（土）、21日（日）に秋田県立武道館で開催された「プラチナ世代博」に協賛してブースを出展し、シルバー人材センター事業の普及に努めた。スタンプラリーに協賛したことにより、会場で実施したアンケートは、1,050名から回答を得ており、昨年度の5倍以上の方にブースを訪問してもらえた。

(4) シルバー人材センター事業普及啓発促進月間の設定（10月）

月間の前後1ヶ月において、各センターにおいて、清掃と除草のボランティア活動や地域の産業祭・文化祭と連携した会員作品展や小物展示等の開催計画、また、大規模店舗前でリーフレットの配付を行う件について、連合会ホームページに各センターの活動予定を掲載し、県民に周知した。

また、月間の取組結果を連合会の広報誌やホームページで紹介した。

(5) 機関誌「シルバー連合会あきた」の発行

発行年月	編集委員会の開催状況
① 令和元年 7月 (No.75)	編集委員会（基盤強化対策部会） ※昨年度末（3月）の会議で上期分の 編集会議を開催済
② 令和2年 1月 (No.76)	※下半期分は、8月7日に開催

(6) 県、市町村広報誌等を活用した事業の周知

各センターにおいて、普及啓発月間を中心に、シルバー人材センター事業や会員募集等の記事を市町村広報誌等に掲載依頼し、周知啓発に努めた。

希望があったセンターについては、会員獲得のためのチラシ配布を連合会が協力して実施した。

(7) 普及啓発にかかるノベルティの作成・配付

普及啓発月間を中心に、チラシと一緒に配布するための広告入りノベルティを作成・配付した。（花の種、ポケットティッシュ、ボールペン及びクリアファイル）

(8) シルバー人材センター事業にかかる各種印刷物の作成

シルバー人材センター事業にかかるチラシやリーフレット等を作成し、各センターに配付した。

6 安全・適正就業の推進

「安全は全てに優先する」を基本理念に、「安全・適正就業推進実施計画」に基づき、センター会員への安全意識の浸透を図る啓発活動を行った。

特に、「3つの安全」を着実に実施するため、安全パトロールの強化に努めるなど「事故ゼロ」を目指し積極的に取り組んだ。

・ 県内センターの事故発生件数

(件)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
上期	17	22	16	24(1)	21	18	24
下期	11	7	14	12	8	16	11
計	28	29	30	36(1)	29	34	35

※ () 内は、重大事故件数。

また、労災の発生件数は、業務災害のみ4件となっている。4日以上の休業となったものは2件で、労災事故の発生件数は前年度より減少している。冬期間に増加する転倒事故が0件となっており、労災事故減少の一因として暖冬の影響や、入職時安全衛生教育の成果と考えられる。

(1) 安全・適正就業推進委員会

安全・適正就業推進委員会は、安全・適正就業対策部会が兼ねている。

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
① 第1回 安全・適正就業対策部会	令和元年 7月11日 連合会 2F会議室 7名出席	1. 事故の発生状況について 2. 安全就業推進の課題について ・ 安全パトロールの実施 ・ 安全就業計画の策定について 3. 安全就業推進大会の開催について ・ 日時及び内容 ・ 優良センター及び標語の表彰 4. 安全就業基準について 5. 適正就業の推進について ・ 労働局監査について ・ 法令順守の徹底とガイドライン活用の徹底
② 第2回 安全・適正就業対策部会	令和2年 3月16日 連合会 2F会議室 6名出席	1. 令和元年度の事故の発生状況について 2. 令和2年度安全就業計画(案)について 3. 転倒・事故防止について 4. 適正就業の推進について

(2) 安全標語の募集及び表彰

- ・ 募集期間：平成31年3月26日～令和元年6月10日
応募者数 13センター・151名
応募作品総数 151点
- ・ 入選作品の決定：「安全・適正就業対策部会」部会員の投票により、最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作9点を選考した。
- ・ 最優秀賞及び優秀賞の入賞標語(計12点)をステッカーとして作成、各センターに配付し、安全就業に対する意識の高揚を図った。

(3) 安全就業推進大会の開催

開催日等	大会の内容
令和元年度 安全就業推進大会 令和元年 7月23日 秋田市・ビューホテル 70名出席	1. 安全就業優良センターの表彰 優良賞3センター、努力賞2センター 2. 安全標語入選者の表彰 最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作9点 3. 報告 平成30年度事故発生状況について（連合会） 4. 事例発表 安全就業対策の取り組みについて 北秋田地域センター 大沢 欽一氏 5. 記念講演 演題：「高齢者の転倒事故防止のために」 講師：さいとう労務安全衛生事務所 齋藤 孝一氏 6. 「安全の誓い」の採択 朗読者：男鹿市センター 古仲 崇宏氏

(4) 「安全・適正就業強化月間」の設定(7月)

月間は7月となっているが、安全・適正就業対策部会委員が実施する安全パトロールは、9月26日～10月1日の間に実施した。12センターを訪問し、安全・適正就業パトロールの他、安全・適正就業委員会の取組状況等について、各センターの委員と意見交換を行った。

(5) 事故発生状況の把握と再発防止

県内各センターでの事故発生状況を取りまとめ、各センターに配付し、再発防止に努めた。

9月と10月に重篤事故が発生したため、該当センターへの指導の他、事務局長会議において事故の状況を説明した。

(6) 安全・適正就業対策に関する各種情報の提供

- ① 全シ協が毎月発行する『安全・適正就業ニュース』を各センターへ提供
- ② 安全就業等啓発用ビデオの整備・貸し出し…2センターへ2作品
- ③ 県警本部交通企画課提供の『安全サポート新聞』を各センターへ提供
- ④ 反射材が貼り付けてあるネクストラップを会員に配付した。
- ⑤ 派遣就業会員に交通安全にかかるリーフレットを配布する他、運転業務で就業中の会員には、冬期間の運転の留意事項をまとめたリーフレットを追加で配付した。

7 就業機会の拡大と会員の拡大

県内全域で高齢者が自らの能力や希望に応じた就業機会を確保できるよう、就業機会の開拓・拡大等に努めた。

(1) 市町村、行政機関、経済団体等に対するシルバー人材センター事業への支援要請

要請行動項目	要請年月日	要請先	要請者
① 国会議員に対する要請※シルバー議連	令和元年9月～10月	県内議員事務所 他	事務局長

要請行動項目	要請年月日	要請先	要請者
② 秋田県に対するシルバー人材センター事業への支援要請	令和元年10月11日	秋田県（産労部長）	会長、事務局長

上記の他、国庫補助団体を目指し法人化を検討している小規模センターが設置されている自治体（にかほ市、潟上市及び五城目町）に対し、シルバー人材センター事業に関する説明を行う他、自由民主党所属の県議会議員にシルバー人材センター事業のレクチャーと、補助金増額を含む協力要請を行った。

- (2) 「シルバーしごとネット」を活用した発注者とセンターとの需給調整
全シ協がインターネット上で開設している「シルバーしごとネット」の利用の促進とともに、ネットによる受注等の処理が適切に行われているかフォローアップに努めた。利用実績は、仕事依頼が28件、うち受注が14件であった。
- (3) 女性会員獲得のための絵本の作成・配布
女性会員の獲得が会員拡大に大きく影響することから、女性会員の入会促進を図るため、女性会員の活躍を絵本にまとめた「うちのあーちゃんの元気のヒミツ」を作成し、センターに配付する他、秋田魁新報を活用し、女性会員の少ないセンターと国庫補助金を申請予定のセンターの担当地域に、折込配布した。
- (4) 新聞への全面広告の掲載
秋田魁新報にシルバー人材センターのイメージアップとシルバー人材センター事業が社会貢献の一環である旨を県民にPRするため、退会者が増加する第4四半期に全面広告を掲載した。（計2回）
- (5) 業務拡大にかかる周知用チラシの配布
平成31年4月から秋田県知事の指定を受け、13業種・16職種（78パターン）で就業拡大が実施可能となったことから、県内の商工会議所及び商工会の会報配布に併せ、周知用チラシを県内企業に配布した。
- (6) 各種会議の伝達
全シ協が主催する会議の伝達については、事務局長会議や職員研修等を活用し、内容を説明する他、会議資料を各センターに送付した。
- (7) 基盤強化対策部会
基盤強化対策部会は、機関誌編集委員会を兼ねている。

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
① 第1回 基盤強化対策部会	令和元年 8月 7日 秋田市・山王プレイビル 2F会議室 7名出席	1. 平成30年度の会員の推移について 2. 平成30年度事業実績について 3. 検討事項について 4. その他（機関誌の発行について 他）
② 第2回 基盤強化対策部会	令和2年 3月16日 秋田市・山王プレイビル 2F会議室 5名出席	1. 令和元年度の会員推移について 2. 令和元年度の事業実績について 3. 検討事項について

8 その他、事業を発展・拡充するための指導・助言、情報提供等
 地域社会のニーズや制度改正等に的確にかつ円滑に対応することができるよう、
 専門的または実践的な指導・助言、情報提供を行うとともに、知識・企画力の向上
 を図るための研修等を行った。

(1) 全シ協指導担当者によるセンターの運営に係る個別指導（7センター）

・令和元年8月～10月の間

横手市センター、湯沢市センター、美郷町センター、大仙市センター、大潟村
 センター、東成瀬村シルバーバンク、羽後町センター

(2) センター運営等現況把握及び指導援助

県内各センターを訪問し、基盤拡大事業、適正就業、安全就業等について実
 情を把握し、シルバー人材センター事業の適正な運営に努めた。

(3) 事務局長会議等の開催

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
① シルバー人材 センター理事 長（会長）会 議・研修	令和元年11月12日 秋田市・ビューホテル 20名出席	1. 厚生年金基金担当者の説明について 2. 理事長会議について 3. 理事長研修について 4. 意見交換
② シルバー人材 センター理事 長（会長）・事 務局長会議	令和2年 3月 6日 秋田市・ビューホテル 38名出席	1. 全国事務局長会議の伝達 2. 令和元年度シルバー人材センター事 業の運営状況 3. 令和2年度事業計画について 4. 公益法人監査状況について 5. 秋田労働局による派遣事業所に対す る訪問指導結果について 6. 同一労働同一賃金制度について 7. 派遣手数料の確認について 8. 質疑応答 9. 意見交換
③ 第1回 事務局長会議	令和元年 6月14日 秋田市・ビューホテル 21名出席	1. 全国事務局長会議の伝達について 2. 会員拡大の推進について 3. 受託事業の実施について 4. 上期における重点的な事業運営につ いて 5. その他
④ 第2回 事務局長会議	令和元年10月 9日 秋田市・イヤタカ 21名出席	1. 同一労働同一賃金の取扱いについて 2. 全国事務局長会議の伝達について 3. 派遣事業における同一労働同一賃金 の対応について 4. その他

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
⑤ シルバー派遣 担当者会議	令和元年 5月16日 秋田市・文化会館5F 29名出席	1. 平成30年度シルバー派遣実績について 2. 業務拡大に伴う各種手続等について 3. 派遣法への体制整備 4. 安全衛生体制の確立 5. 労災事故について 6. 運転就業会員等への対応 7. システム関連他 8. その他
⑥ 組織検討会議	令和元年 8月23日 秋田市・山王プレイスビル 2F会議室 9名出席	1. シルバー人材センターの歩み 2. 秋田県におけるシルバー人材センターの現状 3. 業務集中化の必要性 4. シルバー人材センターの課題 5. 課題への対応策 6. 当面の取り組み
⑦ 経理担当者会議	令和元年 9月18日 秋田市・イヤタカ 26名出席	1. 消費税の適正な転嫁について 2. 補助金にかかる留意事項について 3. 労働局による事務指導について 4. 質疑応答
⑧ シルバー人材 センター女性 部会担当者会議	令和元年10月16日 秋田市・イヤタカ 23名出席	1. 会議の開催について 2. 全国の状況について 3. 各センターの取り組みについて① 4. 各センターの取り組みについて② 5. 意見交換 6. 連合会からの提案
⑨ シルバー人材 センター派遣 業務担当者会議	令和2年 1月17日 秋田市・イヤタカ 34名出席	1. 同一労働同一賃金制度への対応について 2. 適正就業について 3. 秋田労働局による事務指導結果及び今後の対応 4. 受注リストによる適正就業チェック
⑩ 適正就業推進 にかかる担当 者会議	令和2年 2月25日 秋田市・ビューホテル 18名出席	1. 同一労働同一賃金制度への対応について 2. 適正就業について 3. 秋田労働局による事務指導結果及び今後の対応 4. 受注リストによる適正就業チェック

(4) 各種研修の開催

研修名称	開催年月日・場所等	議題等
① シルバー人材 センター職員 研修	令和元年12月13日～ 14日(2日間) 秋田市・ビューホテル 25名出席	1. セルフコントロール研修(初日) 2. セルフコントロール研修(2日目) 3. その他
② 本荘・由利地域 シルバー人材 センター役員 研修	令和2年 2月27日 由利本荘市・ホテル アイリス 21名出席	1. 開会挨拶 2. 講演①「公益法人におけるシルバー 役員の責務と役割」 講演②「秋田県におけるシルバー人 材センター事業の現状と課題」 3. 意見交換
③ 第1回新規国 庫補助対象セ ンター研修	令和元年11月29日 秋田市・連合会事務所 8名出席	1. 国庫補助金の概要 2. 国庫補助金申請事務 3. 公益法人会計について 4. シルバー人材センターの科目標準に ついて 5. 意見交換及び次回開催日の調整
④ 第2回新規国 庫補助対象セ ンター研修	令和元年12月24日 秋田市・連合会事務所 8名出席	1. 公益法人会計について(講演) 2. 令和2年度予算について 3. 意見交換及び次回開催日の調整
先進地視察(連 合会役員①) ※会員拡大	令和2年 2月25日 ～26日 ・弘前市SC (青森県) ・五所川原市SC (青森県)	松岡筆頭副会長、鳴海理事、野口理事
先進地視察(連 合会役員②) ※会員拡大	令和2年 2月26日 ～27日 ・上山市SC (山形県) ・天童市SC (山形県)	吉田副会長、田郡監事
先進地視察(連 合会役員③) ※会員拡大	令和2年 3月12日 ～13日 ・花巻市SC (岩手県) ・大崎市SC (宮城県)	小野会長、茂木専務理事、小松監事

研修名称	開催年月日・場所等	議題等
先進地視察(組織検討会議①) ※事務集中化	令和元年 10 月 30 日 ～31 日 ・ 滋賀県連合 (滋賀県)	茂木事務局長、阿部事務局長(湯沢市 S C)、伊藤事務局長(大仙市 S C)
先進地視察(組織検討会議②) ※事務集中化	令和 2 年 3 月 4 日 ～5 日 ・ 多賀町 S C (滋賀県)	浅野事務局長(能代市 S C)、菅原事務局長(仙北市 S C)

II 委託事業の実施(秋田労働局委託事業)

1 高齢者スキルアップ・就職促進事業(以下「SU事業」という)の実施

就職・就業を希望する55歳以上の高年齢求職者を対象に、雇用を前提とした各種技能講習を実施するとともに、ハローワークや事業主団体等の協力の下、講習修了者の合同面接会を実施。

(1) 事業主団体等に対する高年齢者雇用の啓発

事業主団体及び個別事業主等に対して、文書・訪問等により、パンフレット・ポスターの配付、講習への協力、合同面接会への参加勧奨、求人依頼等高年齢者雇用の啓発に努めた。

(2) 求人・求職者に対するSU事業の周知・啓発

求人・求職者に対して、パンフレット・募集案内用チラシ等により講習内容を周知したほか、県内主要新聞への広告掲載及び連合会ホームページ等によりSU事業の周知・啓発に努めた。

(3) 職場見学・職場体験の実施

以下の状況にある企業や受講者に対して、職場見学・職場体験を計画し、実施した。

- ・ 高齢者雇用に積極的な企業への職場見学・職場体験の実施
- ・ 長期にわたって求人が未充足となっている企業への職場見学の実施
- ・ 就職に不安を感じている受講者に対する職場体験の実施
- ・ 雇用まで踏み切れない事業主に対する職場体験の実施
- ・ 受講者を対象とした受講科目分野の就労環境を有する企業見学・職場体験の実施

(4) 技能講習の実施

技能講習は、令和元年6月から10月までの間、講習科目4科目を県内6市で合計9回実施した。

(5) 事業実施にあたっての達成すべき事項

① 技能講習受講開始者数(目標数値:45人以上)

技能講習定員105人に対する技能講習受講開始者数は111人であった。

② 就職率(目標数値:52.5%以上)

就職率は、69.4% ※雇用率:67.6%、就業率:0.9%

【参考】

- 管理選考会・合同面接会 9開催
- 職場見学・体験 9開催(見学者68名、体験者39名)

2 高齢者活躍人材確保育成事業の実施

労働力人口の減少等により、人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手の不足が問題となっている中、当該分野での高齢者の就業推進することが喫緊の改題であるが、高齢者の中には、働く意欲はあるが、シルバー人材センターへの認識が薄い、また、地域の企業の中には、高齢者の活用に興味はあるがどのように活用していいかわからない企業もある。

こうした高齢者や企業に対して、シルバー人材センターを積極的に周知・広報すると共に、実際の就業体験を通じて高齢者、企業双方に対する理解を深めること、高齢者がシルバー人材センターに興味を持ち自信を持って就業できるよう、必要な技術講習を行うことにより、シルバー人材センターの新規会員や新たなシルバー会員を活用する企業の増加促進を図ることを目的に実施する。

(1) 技能講習の実施

技能講習は、シルバー人材センターでの就業を希望する地域の高齢者（60歳以上の者）を対象とし、令和元年6月から11月まで、講習科目7科目を県内6市で合計11回実施した。

(2) 高齢者セミナー等の実施

シルバーに関する周知広報の一環として、高齢者セミナーや企業向けセミナーを開催した。令和元年6月から令和2年2月開催分まで、県内14地域で合計24回実施した。（対高齢者17回、対企業7回）

(3) 就業体験・職場見学

シルバーの会員が希望する分野の仕事（専門的・技術的職業、事務、販売等）の発注が見込まれる企業に対して、シルバーへの発注を促すための周知・広報、就業体験や職場見学を行う。令和2年3月末までに83名が参加。

(4) 事業実施にあたっての達成すべき事項及び実績

- ① 新規入会者（目標数：60名以上）
技能講習や高齢者セミナー及び就業体験等に参加した者のうち、新規にシルバー会員となった者は112名であった。
- ② 就業率（目標値：30%以上） 53.6%

III 特定公益増進法人寄付金の積極的活用

特定公益増進法人に係る寄附金については、自前財源の拡大や財政基盤の強化のため有効活用することとしているが、令和元年度上半期は新たな寄附金の確保には至らなかった。

IV 法人管理事業

1 諸会議の開催

(1) 定款に基づく会議等(理事会・定時総会・監事監査)

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
監事監査 (決算)	平成31年 4月23日 連合会事務所	1. 平成30年度事業実施状況説明 2. 会計並びに業務監査 3. 監査報告

会議名称	開催年月日・場所等	議題等
第1回理事会	令和元年 5月24日 秋田市・ビューホテル 8名出席	1. 平成30年度収支補正予算について 2. 代表理事及び執行理事の職務報告及び平成30年度事業報告について 3. 平成30年度収支決算について 4. 監査報告について 5. 平成31年度収支予算書について 6. 報告・協議事項
令和元年度 定時総会	令和元年 6月14日 秋田市・ビューホテル 49名出席 (委任状4名)	1. 平成30年度収支補正予算について 2. 平成30年度事業報告について 3. 平成30年度収支決算について 4. 監事監査報告について 5. 報告事項(平成31年度事業計画・収支予算について) 6. 役員の選任について
監事監査 (中間)	令和元年11月1日 連合会事務所	1. 令和元年度上半期事業実施状況説明 2. 会計並びに業務監査 3. 監査報告
第2回理事会	令和元年11月12日 秋田市・ビューホテル 9名出席	1. 令和元年度上期事業報告について 2. 令和元年度上期収支決算について 3. 令和元年度上期監査報告について 4. 報告・協議事項 5. その他
第3回理事会	令和 2年 1月29日 秋田市・ビューホテル 9名出席	1. 令和元年度収支補正予算(案)について 2. 規程の改訂について 3. 報告・協議事項
第4回理事会	令和 2年 3月23日 秋田市・ビューホテル 9名出席	1. 令和2年度事業計画(案)について 2. 会費の取扱について 3. 資金積立計画(案)について 4. 令和2年度資金調達及び設備投資の見込について 5. 令和2年度収支予算(案)について 6. 諸規程の改訂について 7. 報告・協議事項

(2) 専門部会

会議名称	開催年月日・場所	出席者
第1回基盤強化対策部会	令和元年 8月 7日 秋田市・連合会 2F会議室 7名出席	会長、事務局長、 松岡筆頭副会長 他

会議名称	開催年月日・場所	出席者
第1回安全・適正就業対策部会	令和元年 7月11日 秋田市・連合会 2F会議室 6名出席	会長、事務局長、 吉田副会長 他
第2回基盤強化対策部会	令和2年 3月16日 秋田市・連合会 2F会議室 5名出席	会長、事務局長、 松岡筆頭副会長 他
第2回安全・適正就業対策部会	令和2年 3月16日 秋田市・連合会 2F会議室 7名出席	会長、事務局長、 吉田副会長 他

(3) 全シ協主催の会議・研修等

会議名称	開催年月日・場所	出席者
第1回都道府県連合事務局長会議	令和元年 5月30～31日 東京都	事務局長
令和元年度全シ協定時総会	令和元年 6月20日 東京都	会長、吉田副会長 、事務局長、総務 課長
第2回都道府県連合事務局長会議	令和元年 9月19日 東京都	事務局長
都道府県連合会長(理事長)会議	令和元年11月 8日 東京都	会長、事務局長
第3回都道府県連合事務局長会議	令和2年 1月16日 東京都	事務局長
会員拡大・就業開拓担当者会議	令和元年 7月 1日 東京都	事務局長 ※2センター
安全就業指導員会議	令和元年 7月 4日 東京都	事務局長 ※2センター
シハ [®] -派遣事業実務担当者会議	令和元年 8月 2日 東京都	※6センター
適正就業担当者会議	令和元年10月10日 東京都	総務係長 ※1センター
福祉・家事援助サービス担当者会議	令和元年12月 2日 東京都	事務局長 ※2センター

会議名称	開催年月日・場所	出席者
会計・経理実務担当者会議	令和元年12月20日 東京都	総務課長、総務係長 ※4センター
中堅職員研修	令和 2年 1月27日～28日 東京都	※3センター
派遣元責任者講習	令和元年 7月 5日 宮城県仙台市	事務局長 ※12センター
職業紹介責任者講習	令和元年 9月10日 宮城県仙台市	※2センター

(4) 東北シ連協主催の会議・研修等

会議名称	開催年月日・場所	出席者
第1回幹事会	平成31年 4月11日 宮城県仙台市	事務局長
理事会	令和元年 5月29日 宮城県仙台市	会長、事務局長
東北シ連協 定時総会	令和元年 6月18日 宮城県仙台市	会長、松岡筆頭副会長、吉田副会長、事務局長
理事長等役員・事務局長合同研修会	令和元年10月10日 ～11日 青森県弘前市	会長、松岡筆頭副会長、吉田副会長、事務局長 ※秋田県関係 計44名
センター職員研修会	令和元年 9月 4日 ～ 5日 山形県山形市	事務局長 ※秋田県関係 計11名
第2回幹事会	令和2年 2月 5日 宮城県仙台市	事務局長

(5) 秋田労働局主催の会議

会議名称	開催年月日・場所	出席者
令和元年度高齢者雇用対策業務担当者会議及びSU事業検討委員会	令和元年 6月14日	事務局長、委託事業担当

会議名称	開催年月日・場所	出席者
第1回秋田労働局高年齢者就 労促進連絡会議	令和元年 6月27日	事務局長
秋田県シルバー人材センタ ー事業推進連絡会議	令和2年 2月26日	事務局長

(6) 公益法人立入検査

会議名称	開催年月日・場所	出席者
公益法人立入検査	令和2年 1月14日	事務局長、総務課長

附属明細書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。